

令和7年度自然史講演会

チョットかじってみませんか？ 金鉱山と百万石

開催日時 2025年5月17日(土)

展示: 13:00～(当日のみ)

講演: 14:00～16:00

■会場: 石川県立自然史資料館(2Fコミュニケーションホール)

■入場: 無料

■講師: 山本 宗則

元石川県立尾小屋鉱山資料館館長
小松市立博物館専門員(自然部会 地学)
なつかしの尾小屋鉄道を守る会 顧問



金(Au)は、自然界では単体として産出する、とても希少で美しい金属です。そのため、金は大昔より宝飾品として利用されたり、長い間貨幣として、経済活動を支えたりしてきました。現在でも、資産として蓄財や投資の対象になりますし、工業製品においても重要な金属資源です。

今回は、金鉱床の成因や形成過程について解説し、日本国内の金鉱床と鉱山を紹介します。そして、旧加賀藩内の鉱山や江戸時代の金の製錬技術も紹介して、これらの鉱山が藩や前田家に与えた影響についてもお話しします。

また、当日のみですが、小規模な展示を開催し、“金などの鉱石の標本”をご覧ください。



宝達金山坑口(羽咋郡宝達志水町)



金平金山坑口(小松市)

石川県立自然史資料館(金沢市銚子町441番地)

TEL: 076-229-3450 FAX: 076-229-3460

URL: <https://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>



※受付の簡素化を図るため、事前登録にご協力をお願いします。当日は事前登録なしでもご入場いただけますが、定員に達した場合は事前登録された方を優先します。

事前登録はこちら(※)